

住まい物語

赤磐市 ◆ U邸

50年ほど前まで郵便局として使われていた建物に、カラフルな色彩でのびのびと描かれた絵画が並ぶ。ダウン症の息子さんが描く色鮮やかな作品に「見る人を元気にする力がある」と感じたU夫妻は、作品や創作活動をより多くの人に知ってもらおうと、空き家だった旧郵便局を購入、アトリエ兼ギャラリーに再生した。敷地内には、当時の局長が住んでいた築140年以上という邸宅も残っていたので、内外装を修繕して襖や畳も入れ替えたが、年月を重ねて色に深みが生まれた古材や土壁等はそのまま残した。さらに照明もレトロなデザインのもので厳選、懐かしさとモダンな雰囲気調和する多目的スペースになった。

傷みの目立つ台所は修繕を兼ねて

大改装。隣室との壁を取り払って対面式キッチンに変更し、天井も吹き抜けにして広々とした空間に。コンロの回りの壁には石のタイルをモザイク状に貼り付け、元々縁側にあった葦簀の戸を玄関とカフェの仕切りとして再利用、古民家ならではの和風な佇まいを生かしたくつろぎの場に生まれ変わった。訪れた人の「ギャラリーで作品を見た後にお茶が飲みたい」という声に答え、現在はカフェとして開放。自然素材の風合いが心地よいこの空間は訪れる人の憩いの場になっており、「ここにいると、私たち家族も訪れた方も、自然と心が安らぐみたいです」と奥さん。つい時間を忘れて長居してしまうのが悩みのタネなんだとか。

FAVORITE POINT



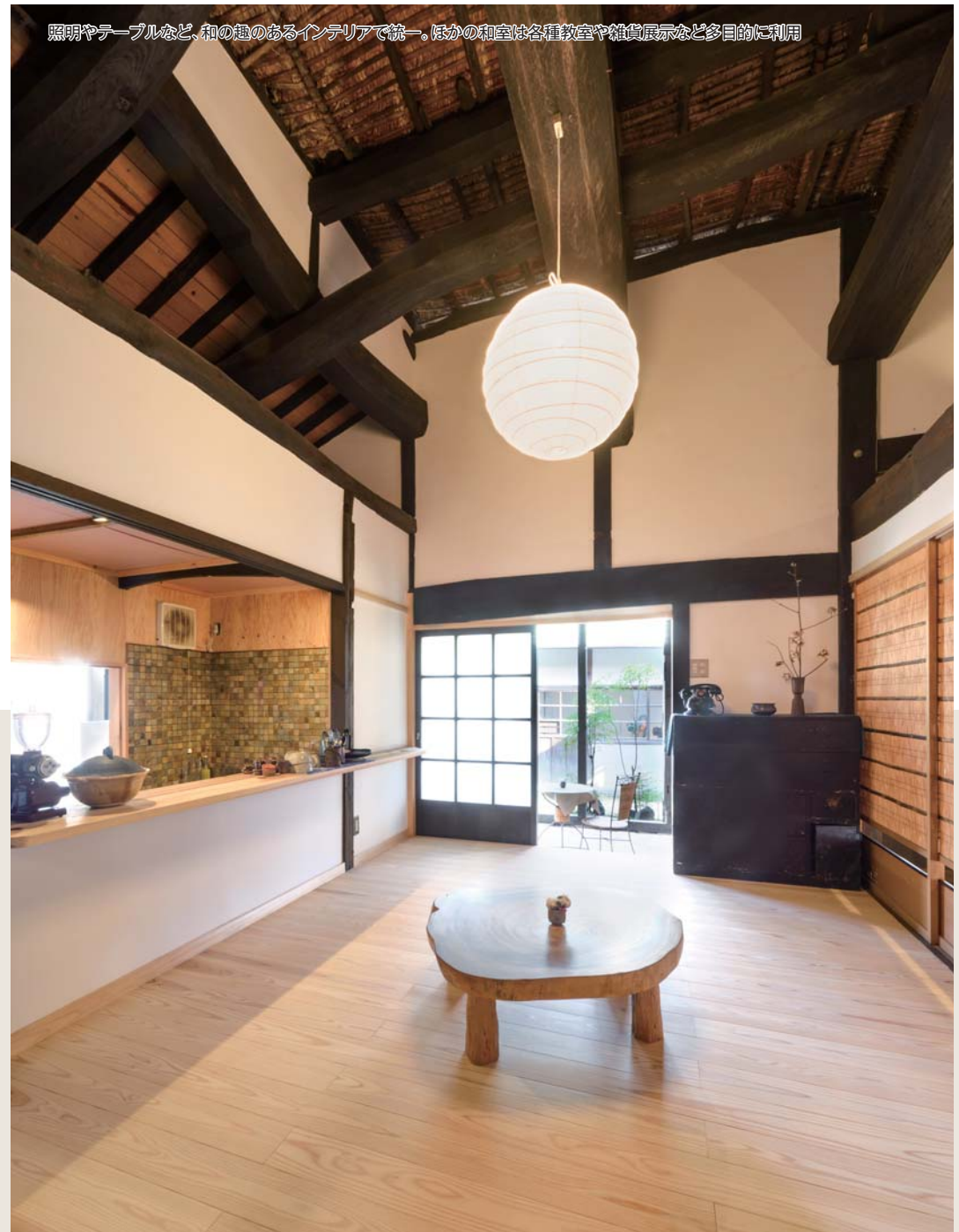
土間のレンガは夫妻が職人とともに敷いたもの。淡い色味が古民家の素朴な雰囲気に合っている



カフェスペースの東面は土間に。梁に掛かった大きな矢は、建築を記念した昔の棟札(むなふだ)だそう



アトリエでは息子さんが創作活動に励む



照明やテーブルなど、和の趣のあるインテリアで統一。ほかの和室は各種教室や雑貨展示など多目的に利用

自然素材の温もりに包まれたくつろぎの場

House Data
 家族構成…夫婦+子ども1人
 使用年数…7か月
 間取り…和室6室+厨房

設計・監理
 株式会社北屋建設
 岡山市中区平井7-18-15-11
 TEL.086-276-3735



葦簀(よしず)の戸を玄関とカフェの仕切りに。自然な風合いが部屋の雰囲気になじむ